



市民がつくる環境都市こまき

こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

小牧市は環境都市宣言のまち（平成17年11月施行）

子どもたちを育てよう

注目！

心を育てる美化活動

やがて地域を担う子どもたち。地域をよくするも、悪くするも子どもたちが何を身につけるかで決まります。

子どもたちの美化活動は、規範意識を育て、思いやりの心を育て、そしてお役立ちの心を育てます。

子どもたちが表した心

- 小学生
- ・ まちの人に感謝されたり、はげまされとうれしくなる
 - ・ 活動したあと、きれいな道になり気持ちがいい
 - ・ まちが汚れるのに、どうしてポイ捨てをするのだろうか
- 中学生
- ・ 活動中に地域の人からの声かけがとてもうれしい
 - ・ まちが清潔になり、活動を誇りに思う



場を掃けば、心も掃けると言われます

警察庁科学警察研究所が子どもによる美化活動の効果を実証しました。

美化活動は、もともと思いやり活動の一つですが、成果が見た目に明らかであり、達成感が得られやすく、まわりからも感謝されることが多いため、規範意識が育ち、お役立ちの心地よさを実感します。親として、地域のリーダーとしては、単なるゴミ拾いなどと思わず、かけがえのない子どもたちの、心育てのプログラムと思って下さい。

活動のかたちを裏面にご紹介します。

子どもたち参加の美化活動 どう進めればよいのでしょうか

小さなことでも、真剣に考え、実行する姿勢が大切です。

1 家庭では

- ・おうちまわりのごみ、道で気づいたごみはお母さんが、さり気なく拾いましょう。
- ・地域の美化活動には、親子で参加しましょう。

2 自治会では

- ・年に2回は「区民まち美化の日」を設けて、子どもたちの参加を呼びかけましょう。
- ・地域3あい事業には、美化活動を定例化して親子参加を進めましょう。

3 小学校では

- ・総合学習の中に、美化活動を根付かせましょう。
- ・美化活動団体や地域の美化活動への参加を奨励しましょう。
- ・校外学習では、行先での美化活動を学習メニューに加えましょう。

4 中学校では

- ・生徒会などが中心となって、通学路美化や学校周り美化などを根付かせましょう。
- ・美化活動団体や、地域の美化活動への参加を奨励しましょう。

5 幼稚園・保育園では

- ・お散歩タイムや遠足などでの清掃行為を定着させましょう。
- ・園内でのお掃除タイムを定着させましょう。

6 子ども会では

- ・道路美化を定例化しましょう。(子どもが地域の人に触れることが大切です)

7 老人クラブでは

- ・美化活動を高齢者なりにお役立ち活動とし、「地域親」として学校や子ども会に参加を呼びかけましょう。

8 美化活動団体では

- ・子どもたち参加の活動を定着させましょう。
- ・学校や地域・子ども会との連携を深めましょう。

地域をよくする活動は、地域力再生の切り札 ！

環境美化活動は、まさに地域をよくする活動です。その活動に地域の将来を担う子どもたちが参加することは、地域力再生のシナリオとも言えます。いや、地域力再生の切り札かも知れません。子どもたち参加の美化活動は様々な波及効果が期待されます。多くの地域に広がるとき、小牧はどう変わっていくのでしょうか。